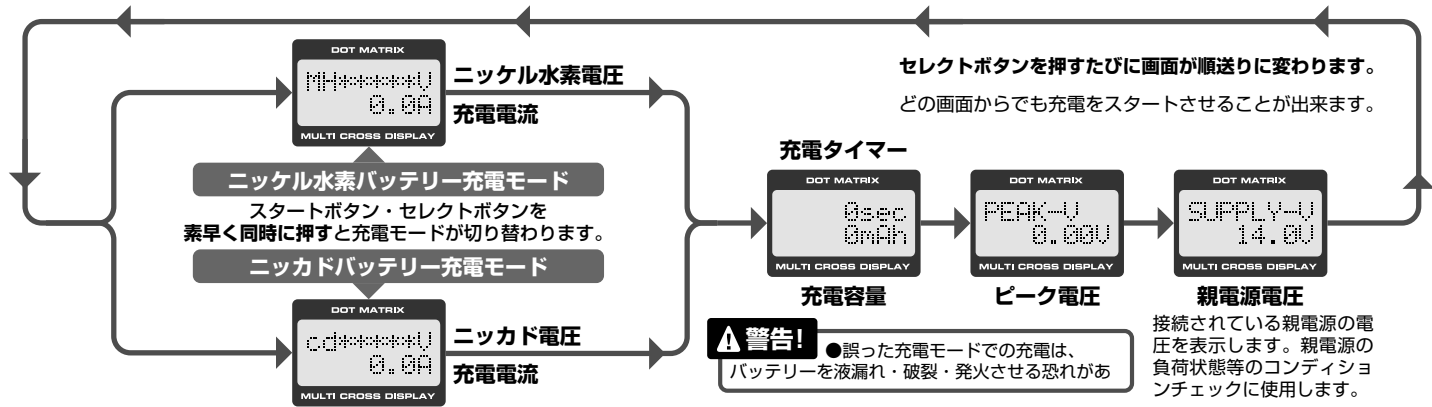
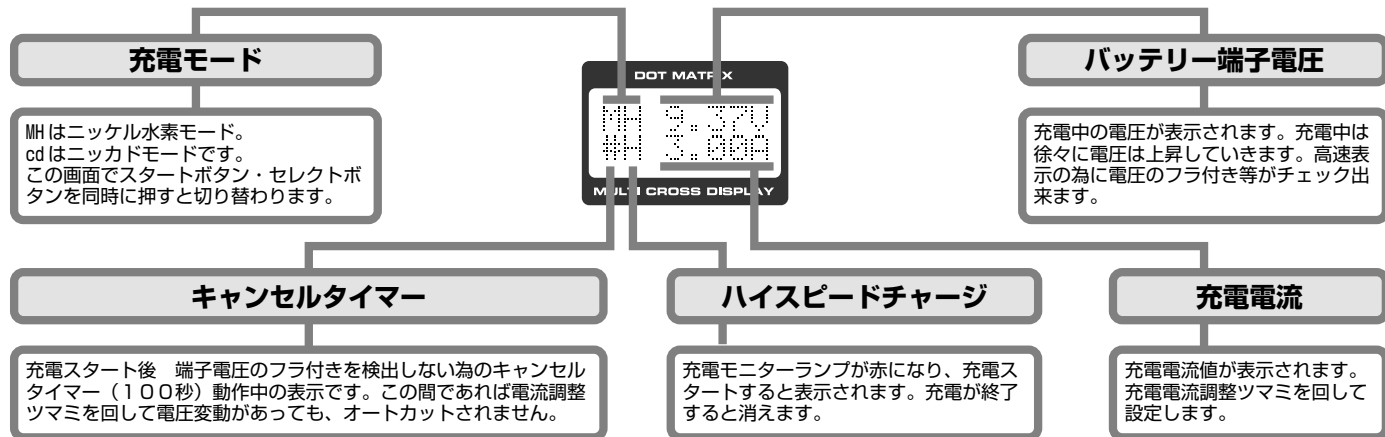




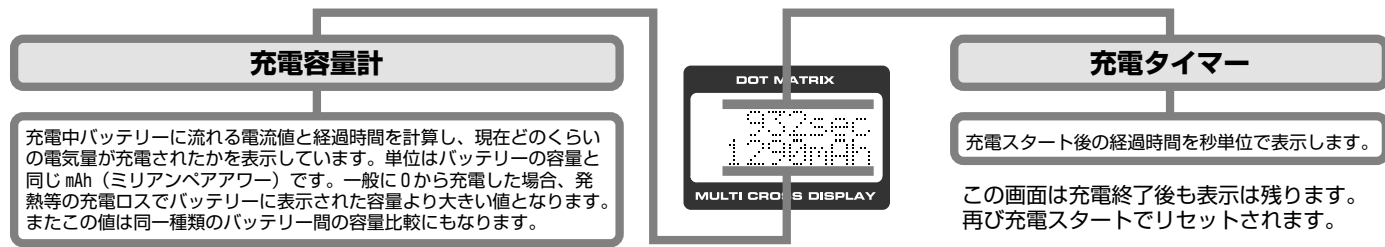
## 6. LCD画面の説明



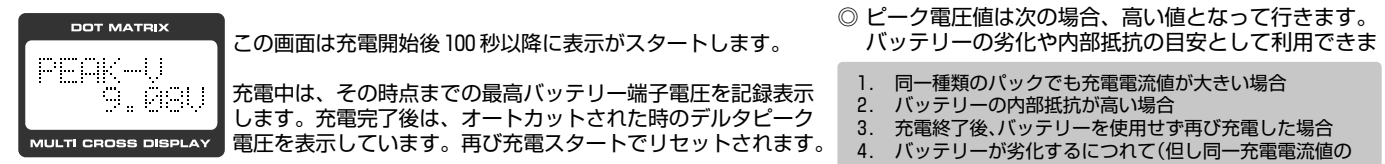
### バッテリー電圧・充電電流画面



### 充電タイマー・充電容量計画面



### バッテリーピーク電圧画面



## 7. 充電スタート

1. BX-213 のワニグチを電源に赤 (+) 黒 (-) を間違えず、確実に接続して下さい。  
※接続するときに火花がでることがありますが正常です。
2. 充電するバッテリーがニッケル水素かニッカドなのか充電モードを選択します。スタートボタン・セレクトボタンを素早く同時に押すと切り替わります。LCD 画面左上の MH 表示はニッケル水素モード、cd 表示はニッカドモードです。※ニッケル水素バッテリーを充電する場合は必ず次項【ニッケル水素バッテリーについて】をお読みになったうえで充電をはじめして下さい。
3. 出力ターミナルに充電用コネクタを赤 (+) 黒 (-) の極性に注意して確実に接続します。  
※新品や長時間使用されなかったバッテリーは逆接続しても充電がスタートすることがあり要注意!! そのまま使っていると危険です。
4. 充電電流調整ツマミを左一杯に回して電流を最小にした後、充電コネクタにバッテリーを接続します。  
※接続するときに火花が出ることがありますが故障ではありません。 ※出力ターミナルに一度に2バック以上のバッテリーを接続することはできません。
5. スタートボタンを LCD 画面左下に H が表示されるまで押します。  
充電モニターランプが緑→赤に変わり充電がスタートします。
6. 充電電流調整ツマミをゆっくりと右へ回し充電電流を設定します。充電スタート後 100 秒経つとキャンセルタイマーが終了します。  
キャンセルタイマー動作中の表示 (LCD 画面左下 # マーク) が消えてから電流調整ツマミを回すと充電が完了しないまま停止することがあります。
7. 充電中でもセレクトボタンを押して LCD 画面の各表示を切り替えて見ることが出来ます。  
※充電中に近くで強力な電波が発射されると誤動作することがあります。充電中、常に注意・監視を行い異常事態に対処出来る体制をとっておきます。
8. 充電が完了するとブザーが鳴ります。  
※バッテリーをつなげたまま放置せずに、終了したら充電器から必ずはずします。

## 8. ニッケル水素バッテリーについて

ニッケル水素バッテリーの性質上、充電スタート直後に電圧がふらつき充電が完了しないまま停止することがあります。充電が途中で停止した場合、再度充電スタートします。

**注意!** ●ニッケル水素バッテリーが温まっている場合、充電は完了しています。●温まっているバッテリーへの充電は危険です。※必ず冷ましてから充電して下さい。●トリプレックスオートチャージユニット、ブーストコマンダーユニットを使用してニッケル水素バッテリーへの充電はできません。

## 9. LCDエラー表示について

異常が発生した際、アラームが鳴りLCDにエラーを表示をします。充電中にエラーがおきると強制的に充電が中断され、その後いずれかのボタンを押すと通常の画面に戻り充電の再スタートが可能になります。エラー内容を確認してから処置して下さい。

LCD 表示	Error 01	Error 02	Error 03	Error 04	Error 05	Error 06	Error 07
異常内容	親電源電圧が 10V 以下になりました。	親電源電圧が 25.6V 以上になりました。	充電電流が 10A 以上流れました。	電子回路の異常です。	ニッカド未接続又はニッカド逆接続です。	充電容量オーバーです。	ニッカド電圧が 19.9V 以上になりました。
処置	親電源電圧を 11~16V に調整してください。	親電源電圧を 11~16V に調整してください。	直ちにバッテリーを外してください。	修理の必要があります。	接触不良と極性の逆接続を確認して下さい。	5000mAh のニッカドを充電する際は MH モード。	お問い合わせ下さい。
処置 2	当社サービス部へお問い合わせください。						
アラーム音	ピーピーピー	ピーピーピー	ビ——	ビ——	出ません	ピッピッピッ	ピッピッピッ

## 10. 拡張端子

拡張端子には以下のオプション製品が接続できます。接続方法は各説明書に従って下さい。  
**●DX-102LEVEL**を接続するとリフレッシュ充電（放電→充電）サイクル放電（充電→放電）を自動で行います。  
 ※接続には別売りのパワーリンクコードが必要です。  
**●トリプレックスオートチャージユニット**を接続することで3本のバッテリーをフルオートで順次充電します。  
 ※ニッケル水素バッテリーへのご使用はできません。  
**●ブーストコマンダーユニット**を接続すると充電終了後に設定時間の追い充電をオートスタートします。  
 ※ニッケル水素バッテリーへのご使用はできません。

## 11. Q & A

問題の解決方法をQ&A形式で説明しています。

01. **充電モードの切り替えがうまくいかずに充電がスタートしてしまう。**  
スタートボタン・セレクトボタンを同時に押せていません。素早く同時に押して下さい。
02. **急速充電をするとバッテリーの寿命は短くなりますか?**  
説明書に従い設定を誤らなければ寿命が短くなることはありません。
03. **充電にどのくらいの時間がかかりますか?**  
バッテリーの容量と充電電流によって決まります。1000mAh のバッテリーを 1A で充電すると約 1 時間。2A で充電すると約 30 分です。ただし、バッテリーに残量がある時は時間が短くなります。
04. **充電終了後に充電容量 (LCD 表示の充電容量系画面) がバッテリーの容量よりも少ないのですが?**  
充電をする前に残量がある場合バッテリーの容量と LCD の表示は異なります。バッテリーに触れて温まっていれば充電は終了しています。
05. **充電終了後に充電容量 (LCD 表示の充電容量系画面) がバッテリーの容量と同じにならないのですが?**  
残量のあるバッテリーを充電したり、充電終了直後に再び充電をスタートしてしまった場合があります。
06. **途中で充電が止まった?**  
エラーメッセージが表示されていなければ基本的に充電は完了しています。バッテリーが古く各セルの容量にバラツキが出たものは充電が完了しないうちに数本のセルがデルタピークを出し充電器が充電完了と判断してしまうことがあります。またニッケル水素バッテリーの場合は性質上、充電スタート直後に電圧がふらつき途中で止まる場合があります。
07. **LCD に見たことのない文字が表示された?**  
コンピューターが正常に動作していません。電源を外してしばらく時間を置いて再度電源を接続して下さい。
08. **メモリー効果ってなに?**  
まだ寿命でもないのに、容量が低下して持ちが悪くなる事をメモリー効果と言います。特に送受信機用のバッテリーに起こりがちで、これはニッカドを中途半端に使用したまま、充電を繰り返す事が原因です。本来バッテリーは完全放電後に充電するのが理想です。これを防ぐために放電器の使用をお勧めします。
09. **充電が中断し Error の表示が出た?**  
エラーの内容を前項【9. LCD エラー表示について】を参照し、確認して処置して下さい。
010. **電源やバッテリーを接続する時に火花が出る!**  
異常ではありません。引火性のものを遠ざけ、辺りに注意を払い接続して下さい。
011. **動作しない!**  
電源は正しく接続されていますか? ヒューズは切れていませんか? 電源の電圧は適正ですか? 確認して下さい。
012. **ヒューズがきれてしまった!**  
電源との極性が逆接続です。
013. **充電と共に LCD 表示が濃くなってしまおう!**  
充電中の発熱が LCD の温度を上昇させ少々濃度が濃くなります。見にくい時は【各部の名称と接続】を参照し、コントラスト調整をして下さい。

## 12. 修理を依頼されるときは

- 故障かなと思ったらもう一度、この説明書をごらんになってお調べ下さい。
- それでも解らない場合は当社サービス部へお問い合わせ下さい。ご相談の際は下記の内容をできるだけ詳しくお知らせ下さい。
- お使いの電源、バッテリー □故障してしまった時の使用状況と故障の内容、症状 □お客様の住所、氏名、連絡先電話番号
- 修理を依頼される時は、上記の内容をできるだけ詳しく書いたメモを必ず一緒にお送り下さい。

近藤科学株式会社 サービス部

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 4-17-7

お問い合わせは

Phone: 03-3807-7751

受付時間: 月曜日～金曜日 (祝祭日を除く) 9:00～12:00, 13:00～17:00